

平成28年度第1回京都市「東山の未来」区民会議

日時 平成28年11月10日(木)
午後2時30分～(1時間程度)
場所 東山区役所3階大会議室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 報告事項

(1) 今年度の主な事業について

(2) プロジェクト型事業について

(3) 東山区まちづくり支援事業について

(4) まちづくりカフェ@東山について

(5) 区政の広報に関する取組について

4 そ の 他

5 閉 会

報告事項（１）今年度の主な事業について

1 東山から発信！京の無形文化遺産【新規】

東山のもつ大きな魅力であり、京都の文化を担う重要な要素である「食文化」、
「花街」、 「地蔵盆」 などについて、区内外に向けて発信していく取組を実施。

（１）「東山区で地蔵盆に親しむ会」の開催

東山区役所では、地蔵盆を中心とするお地蔵さんの文化を次世代に継承していくため、地蔵盆に興味のある大人の方及び次世代の地蔵盆を担う子どもたちに、地蔵文化の概要及び地蔵盆の行事について知ってもらう機会をつくることを目的として、「東山区で地蔵盆に親しむ会」を開催。併せて、お地蔵さんと関わりの深い「地獄絵」の絵本を活用して、読み語りを実施。

○日時 平成28年8月21日（日）第1部：午前10時～正午、第2部：午後2時～4時

○場所 東山区役所3階大会議室 及び 六道珍皇寺（第1部）

○主催 東山区役所、まちづくりカフェ@東山「東山 人と地域の魅力発見チーム」
京都造形芸術大学 近代産業遺産アート再生プロジェクト「まか通」

ア 第1部 「地蔵盆を学ぶ」

（ア）内 容

- ・講演：「お地蔵さんの物語～お地蔵さんと地蔵盆のお話～」
- ・地蔵盆行事（数珠回し、ふごおろし等）の説明
- ・フィールドワーク：六道珍皇寺の地蔵菩薩・小野篁・閻魔大王等見学

（イ）講 師 東山区長 鷲頭 雅浩

（ウ）対 象 社会人・学生の方（市内、市外在住・通学を問わず、地蔵盆に興味のある方）

（エ）参加者 29名



講演の様子（「お地蔵さんの物語」）



講演の様子



フィールドワーク（六道珍皇寺）

イ 第2部 「地藏盆を楽しむ」

(ア) 内容

- ・お話：「お地藏さんの物語～お地藏さんと地藏盆のお話～」(紙芝居風)
- ・地藏盆の行事・遊び体験 …グループに分かれ①②③の体験を巡る

① 「数珠回しの疑似体験」と「切り紙」(※1)

② 「お地藏さんのお化粧」(※1)

③ 「子ども版地獄絵のおはなし」

(※1) 東山区在住・通学の子どもたちが作成した「切り紙」と「お地藏さんのお化粧」は、「東山区民ふれあい作品展」にも一部出展されました。

- ・参加者全員で「ふごおろし」(※2)

(※2) 昔ながらの福引で、くじで当たった景品をかごに入れて家の2階等の高所から吊り降ろすもの

(イ) 参加者

子ども	16名
大人	7名
合計	23名



講演(お話)の様子



数珠回しの疑似体験



切り紙



お地藏さんのお化粧



子ども版地獄絵のおはなし



ふごおろし

2 つながる防災コミュニティの実現

防災訓練、防災研修会、防災をキーワードにしたまち歩きや、地域連携による防災企画などを通し、防災活動から地域・世代・知識・情報をつなげる。

- ・ 区民ふれあいひろば（5月）、京都サンガ F.C.区民デー（10月）等で学生と連携した防災啓発ブースの出展
- ・ 東山区防災研修会の開催（予定）
- ・ 区 Facebook ページによる災害情報の発信（4月～）



ふれあいひろば～防災クイズ



サンガ区民デー



フェイスブック

（9月の台風16号の状況について）

- ・ 東山区総合防災訓練

平成28年10月30日（日）、元清水小学校において、地域住民の方々と各防災関係機関が参加の下、地震等の大規模災害発生時を想定した防災訓練を実施。区民の皆様が、初動訓練をはじめ初期消火訓練、救急救命・応急手当訓練や、ロープ結索訓練、カレーや豚汁の炊き出し訓練などの具体的な参加型の訓練に参加。ペットの同行避難の啓発・展示も行った。



防災訓練の様子

3 「安心安全のまち東山」の推進

区民、警察、消防、区役所が一体となり、高齢者や子どもの安全、防災など「安心安全のまち東山」の実現に取り組む。

(1) 「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」東山区民大会の開催について

東山区では、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」を推進するため、本年3月「世界一安心安全チーム東山」を結成し、各学区自治連合会や各種団体、教育機関等と行政機関が連携を図りながら、東山の安心安全に取り組んでいる。

本年9月、東山区における本取組の推進及び周知並びに防犯意識の向上を図るため、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」東山区民大会を開催した。

ア 日時 平成28年9月23日（金）午後7時～8時30分

イ 場所 清水寺（京都市東山区清水1丁目）

※大会終了後、清水寺から東山警察署までパレードを実施

ウ 第1部 大会

(ア) 場所 清水寺舞台（本堂）

(イ) 内容

① 開会宣言・来賓挨拶・出席者紹介

② 交通安全・性犯罪防止啓発

＊東山警察署員による交通安全・性犯罪防止のお話

＊祇園新地甲部・宮川町・祇園東の舞妓さんによる反射材たすき交付式

＊三花街合同の舞

③ 安心安全宣言

(ウ) 参加者 世界一安心安全 チーム東山（各学区自治連合会、各種団体、関係機関）、門川大作京都市長、坂井孝行京都府警察本部長 ほか、約600名

エ 第2部 安心安全パレード

(ア) 出発時間 第1部終了後実施

(イ) ルート 清水寺⇒松原通（清水坂）⇒（A）東大路通⇒東山警察署

清水寺⇒松原通（清水坂）⇒（B）東山開晴館（＊）

※ルート（B）は、途中、本体（A）から分岐し、東山開晴館まで放火防止啓発パレードを実施（ルート（B）には、消防分団が参加）。

オ 主催

世界一安心安全 チーム東山<「安心安全のまち東山」ネットワーク会議（東山区役所、東山警察署、東山消防署）>



パレードの様子

(2) 東山区民ふれあいひろば2016におけるPR

平成28年5月22日(日)、東山区民ふれあいひろば2016においても、東山における区民の安心安全のまちを親しみやすくPRするため各種舞台や展示を実施。学生防犯ボランティア「ロックモンキーズ」が防犯寸劇を披露し、最近、被害が急増している特殊詐欺について被害防止を呼び掛けた。

また、まちづくり支援事業に係る空き家に関するブースの設置や、昨年に引き続き大学の防災サークル(京女、華頂等)が防災ブースを出店。



六原自治連合会のブース



NPO法人 京都泉山のブース

4 「子育て・教育のまち東山」の推進

東山開晴館・東山泉小中学校・日吉ヶ丘高等学校と連携し、区民や区内の子育て・教育機関の協力を得て、子育て・教育の関心を高めるフォーラムの開催を行うなど、地域をあげた「子育て・教育のまち東山」を推進。

(1) 日吉ヶ丘高等学校キャリアゼミにおける講義

ア 「キャリアゼミ」第一課題説明会（6月23日）

キャリアゼミの課題について、東山区役所と三洋化成工業（株）が出席し、説明会で講義を行った。

東山区役所からは、鷺頭区長、城本地域力推進室長、住吉保健部長が出席。鷺頭区長から「東山南部三ヶ寺めぐりの活性化」、「東山の魅力発信動画の制作」という2つの課題を提示後、東山区の特徴や地形、歴史などを詳しく説明。

日吉ヶ丘高校キャリアゼミ

キャリアゼミは、2年次生の総合的な学習の時間で、6月から「課題解決の取組み ～主体的な学びを育む体験～」をテーマに掲げ、外部の組織や団体から出された課題に対してグループで取り組むことで、問題解決能力やプレゼンテーション能力を養う活動を行う。

今年度は、三洋化成工業(株)及び東山区役所と連携して実施。



2年次生は、それぞれの課題について、フィールドワークや調べ学習をしながら、課題解決に向けて討論を重ね、11月に最終プレゼンを行う予定。

生徒たちは「キャリアゼミ」を通して問題解決能力やプレゼンテーションのスキルを身につけることが期待されている。

区長によるゼミの様子（左上・右下写真）（日吉ヶ丘高校ホームページより）

イ 「キャリアゼミ」1次提案（中間報告）（10月13日）

6月の課題提示から、授業内の活動と夏季休業中の自主活動（フィールドワーク等）の時間を使ってまとめてきた成果を、区長へ1次提案（中間報告）を行った。

1課題当たり6～9つのグループ（5名で構成）が自分たちの創造したアイデアを披露。区長等から励ましと不十分な点について考察のヒントがあり、今後、その評価を元により良く、深いアイデアを創りだすため活動は継続。11月末に最終のプレゼンを行う予定で、区役所で採用できるようなアイデアに向けて活動中。



5 区民ふれあい事業

区民の運営・参加のもと、区民相互の交流とふれあいを深めるため、ふれあいひろば等、以下の4つの事業を実施。

平成28年度は、「子育て・教育のまち東山」をふれあい事業の方針として掲げ、全てのふれあい事業において、子ども・子育て世代に対する内容の充実を図っている。

(1) ふれあいひろば

5月22日(日)、東山開晴館グラウンドにおいて開催。今年度は「安心安全のまち東山」の取組のひとつでもある空き家対策・活用ブースの設置や、「子育て教育のまち東山」として日吉ヶ丘高校の英語村ブース、東山泉小中学校の地域活性化プロジェクトのブースも出展し、子どもからお年寄りまで幅広い世代が、これまで以上に楽しめるよう取り組んだ。



(2) ふれあい文化財鑑賞会(10月)

歴史と文化の宝庫である東山区の魅力を再発見し、区への愛着心を醸成することを目的に、毎年開催している。今年度は来年度に大政奉還150周年を迎えることに先駆けて、幕末関係をテーマに鑑賞先を選定した。

- ・実施日 平成28年10月22日(土)
- ・テーマ 「幕末の東山を巡る」
- ・鑑賞先 京都霊山護国神社、霊山歴史館、京都国立博物館



(3) ふれあい作品展(11月)

絵画、書、写真、陶芸、工芸、生け花など多くの区民や各種団体の方の力作を展示。今年度も、区内幼稚園など出展団体を増やし充実を図っている。

(4) ふれあいこどものまち(平成29年2月開催予定)

今年度で6回目の実施。京都女子大学の学生と連携し、こどもたちと学生スタッフが協力した「こどものまち」をつくり、仕事や買い物、遊ぶなど、役割を楽しみながらまちづくりを学ぶ。

報告事項（２）プロジェクト型事業について

ユニバーサルツーリズムに関するプロジェクト活動報告

平成28年度の取組

地域店舗・区民の方々及び京都産業大学松高ゼミと協力しながら、「東山おもてなし学校」等のユニバーサルツーリズムの取組を更に推進。東山にお越しになられる全ての観光客に「もう一度、京都・東山にきたい！」と感じていただける「区民ぐるみのおもてなしのまち・東山」を目指す。

1 京都・東山観光おもてなし隊

車椅子の介助や荷物の一時預かりなど、ちょっとした親切やおもてなしサービスを行う区内店舗や施設で作るコミュニティ「京都・東山観光おもてなし隊」の加盟店舗の拡大を図るほか、おもてなし隊加盟店舗等と協力し、ユニバーサルツーリズムに係る企画・事業を実施している。

- ・おもてなし隊加盟店舗 平成28年10月時点59店舗（前年度より6増）
- ・視覚障がい者のためのユニバーサルツーリズム企画（平成28年12月実施予定）
- ・車いす貸出事業の実施（平成26年5月開始。27年度貸出実績90件うち観光目的での貸出56件）

2 東山おもてなし学校の開催

平成26年度に開始したユニバーサルツーリズムを学ぶ講習会「東山おもてなし学校」を継続して開催する。また、「東山おもてなし学校」に3回参加していただいた方は、観光客をあたたくお迎えする「東山おもてなし隊員」として任命している。

<平成28年度実績>

- ・「認知症サポーター養成講習会」開催（8/22、参加者22名）
- ・「お店で使える英会話講習会」開催予定（11/11）



3 広報・PR事業・その他

「京都・東山観光おもてなし隊」のHPやツイッターで東山区におけるユニバーサルツーリズムの取組を周知するとともに、東山総合支援学校との協働で、観光案内に関するフィールドワークなどの取組を実施。

京都・東山観光おもてなし隊 加盟店



東山総合支援学校とのフィールドワーク



平成29年度の方向性

加盟店舗のニーズを踏まえ、多様な「東山おもてなし学校」の開催を図るほか、ユニバーサルツーリズムの取組を更に推進し、全ての観光客に「もう一度、京都・東山にきたい！」と感じていただける「区民ぐるみのおもてなしのまち・東山」の実現を目指す。

- ・ 地域、大学と行政とが連携したユニバーサルツーリズムの推進
- ・ 京都・東山観光おもてなし隊の取組拡大
- ・ 「東山おもてなし学校」の充実

平成28年度の取組

1 職人ヒアリング調査、分析及び情報発信

昨年度は職人調査を118件実施した、その調査結果をデータベース化（WEB）して、東山区の手しごとと産業の魅力を広く発信している。データベースでは簡単に素材別・技法別等で検索が可能で職人も含めた手しごとと産業の関係者が広く活用できるよう今後も充実を図る。

2 職人弾丸ツアー9の開催（平成28年11月5日）

職人の工房を訪ね、職人の知恵や技術を見学する。（職人とお寺ルート、職人すご技ルート、手わざ体験ルート、職人手わざ体験ルート）

3 オリジナルショップの開催（五条坂京焼登り窯）

職人と京都造形大の学生とのコラボレーションで新たな創作物を商品化し販売する。

4 手しごとと職人プロジェクト展

東山で活躍する職人との交流を通して、職人の技術や手しごとの価値・魅力を伝え、職人活性化の取組を紹介する。



平成29年度の方向性

- (1) 職人の工房を訪ねる「弾丸ツアー」は好評であり、継続・充実して実施する。
- (2) 職人データベース「東山手しごとと職人」の充実を図る。
- (3) 東山区の職人から日本文化の素晴らしさを発信する「オリジナルショップ」を開催するなど、手しごとの素晴らしさを様々な機会をとらえ発信する。

大学と連携した英語による観光道案内の実施 プロジェクト活動報告

活動概要

急増する外国人観光客をおもてなしするため、京都女子大学と連携し、観光道案内等を実施する。

平成28年度の取組

シニアクラブが実施している観光道案内と連携した清水寺での案内をはじめ、智積院、泉涌寺、東福寺を巡る「三ヶ寺めぐり」実施期間（平成28年3月14日～5月8日）に、外国語サークル「E S S」が英語による観光道案内を実施した。また学生自身が座禅を体験し、座禅の素晴らしさを伝えることを試みるなど道案内を超えた取組も実施した。今後、東福寺や泉涌寺窯元もみじまつりなどにおいて同志社大学の留学生を対象に東山区の魅力を伝える取組を実施する予定である。



春の三ヶ寺めぐりににおける観光道案内



座禅体験の実施

高齢者に関するプロジェクト活動報告

活動概要

一人住まいの高齢者宅の訪問・対話を行い住まいや日常の困りごとを発掘する中で、高齢者の情報や住まい等の課題解決を図る。

平成28年度の取組

1 高齢者のニーズ調査の実施及び課題解決

10月から体操教室に参加している高齢者の方々と学生の交流を通して、日常的なお困りごとやニーズを調査している。

今後、①その調査から浮かび上がった課題を解決するグッズや方策を検討し、②高齢者へ提案、③高齢者から意見を伺い、改良を施し、④最終的にグッズ（試作品）の作成や方策の実施へと結びつけていく。

2 今後の予定

- 12月頃 課題解決の提案
- 1月 高齢者との意見交換
- 2月 グッズ（試作品）完成等



体操教室の様子

報告事項（３）東山区まちづくり支援事業について



1 平成28年度東山区まちづくり支援事業の概要

（１）目的

東山区の課題の解決，魅力の向上又は活性化を図るための活動を支援することを目的とする。

（２）対象事業

東山区で活動する団体・グループが東山区内で実施する，次のいずれかに該当する事業が対象となる。

① 課題解決型事業

東山区基本計画に定める20の重点取組項目並びに「子育て・教育環境の向上に資する取組」，「防犯力・防災力の向上に資する取組」及び「健康長寿のまちの実現に資する取組」(※)の推進に資する事業 (※)平成28年度の新規追加項目

② 自由提案型事業

地域の魅力を高める事業又は地域の活性化につながる事業

③ 小規模事業

地域の課題や地域の活性化，地域の魅力の向上に取り組む比較的小規模な事業

（３）助成金額

① 課題解決型事業 …50万円以内（助成の対象となる経費の4分の3以内）

② 自由提案型事業 …50万円以内（助成の対象となる経費の2分の1以内）

③ 小規模事業 …10万円以内（助成の対象となる経費の10分の9以内）

（４）募集期間

平成28年4月1日～ 5月31日

2 東山区まちづくり支援事業審査会について

- ・ 学識経験者，各地域(学区)・各種団体代表，NPO法人，公募委員等7名で構成
- ・ 平成28年7月21日に開催
- ・ 課題解決型・自由提案型事業については，公益性，先駆性・独創性，実施体制，実現性の4項目について評価。小規模事業は，各事業の採否について3段階評価。
- ・ イベント費用やチラシ作製費，講師謝礼等，予算の詳細についても審査

3 申請件数及び交付決定件数

（１）申請件数 20件（昨年度24件）

（２）交付決定件数 15件（昨年度16件）

4 申請額及び助成金交付予定額

（１）申請額 6,638千円（昨年度6,918千円）

（２）交付予定額 3,900千円（昨年度3,140千円）

5 交付決定事業の概要

(1) 課題解決型事業

	事業名	団体名	事業概要
1	なにかと準備室 ～多様性を理解し、新たな地域連携の創出へのチャレンジ～	非営利市民活動団体 なにかと準備室	障がい者・高齢者雇用の重要性に鑑み、東山区域において、市民、地域団体、企業等に対するイベント等を通じて協働連携を創出するとともに、就労準備や就労定着に関する相談業務や勉強会を行う。 ・キャリアカウンセリング（5月以降、月1～2回）及びその勉強会・企業見学会（6月） ・京唐紙を使ったポストカード制作の体験会（7月/11月予定）、ブルーベリー農園での農作業体験会（7月）
2	NPO京都泉山による空き家及びゲストハウスや民泊に関する取組事業	特定非営利活動法人 京都泉山	東山南部地域において、今後も増加傾向にある空き家や最近のゲストハウス・民泊の事象への対応を継続的に展開していくため、専門家による地域住民に対するセミナーや相談会、小冊子の追加作成・配布及び意見交換会を実施。 ・元今熊野小学校での空き家に関する説明会（8月） ・継続的な空き家対策に関する会議の開催
3	空き家・空き店舗の活用によるまちの活性化	白川まちづくり協議会	栗田学区の空き家・空き店舗の増加とこれらを活用した居住・起業希望者への活動の場の提供、並びに自治連合会、大学、商店街振興組合等との活動の連携を目的とした、空き家・空き店舗の調査、活用提案、マッチングイベント等の実施。 ・白川エリアの空き家・空き店舗調査(9/24) ・役員会での白川エリアの空き家・空き店舗活用の提案及び検討会(月一回程度開催)
4	「元町のルール」にもとづくまちづくりの実践	元町凧の会	ここちよい元町の住まいづくり、元気な元町のなりわいづくり、美しい元町のまちづくりをテーマとし、防災等のマップ作成、住民と古美術商の夏祭り等の協働企画、はんなりとした通りの維持に向けた検討や防犯カメラの設置等の実施。 ・意見交換会（月一回程度開催） ・元町の灯り、元町地蔵盆開催(8/21) ・民泊施設と凧の会で管理協定締結(10/1)
5	京のまち 寸劇大絵巻	若手の会	子どもが減少し、高齢者の比率が高まる中、地元白川の由来にまつわる大絵巻を、子どもから高齢者までが参加して作成し上演することで、親だけでなく地域住民みんなで文化継承を楽しみながら親しむことのできる取組を実施。 ・「寸劇大絵巻&クリスマスライブ」(12/25 予定)
6	六原学区における路地の防災力向上と民泊のあり方を考える事業	六原自治連合会	六原学区に多く見られる路地の防災力向上に向けたワークショップや勉強会の開催、路地愛称マップの作成だけでなく、民泊・ゲストハウス施設の実態調査と、それを受けた具体的な共生を図るための対応を協議・検討していく。 ※六原自治連合会の方々から席上で御紹介があります。

7	おてらカフェ in 金剛寺	おてらカフェ in 金剛寺実行委員会	健康で長寿のまちづくりの実現に向けて、地域の高齢者にとって世代を超えて心の垣根なく集まり、そして体の不調を解決することのできる場として、食や健康にこだわったカフェやフェスタの開催を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・「おてらカフェ in 金剛寺」実施（毎月第3金曜日） ・「おてらまるとフェスタ in 金剛寺」を開催（第1回 4/17、第2回 11/20 開催予定）
---	---------------	--------------------	--

(2) 自由提案型事業

	事業名	団体名	事業概要
1	子供田楽「今熊野踊り」の制作と公演	今熊野猿楽実行委員会	高齢化地域である今熊野地域において、地元の子どもの育成という観点から田楽踊りを実施することで、新たな地域の魅力を作り出し、地域住民の参加、観劇者を得て、誰もが住みたくなるまち、住民が誇りに思うまちの実現を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> ・パートごとの演技練習（月1回程度） ・子供田楽「今熊野踊り」上演(9/22)
2	京都ヤキモノ Week わん碗 ONE 地図とガイドブックの多言語化	五条坂・茶わん坂ネットワーク	やきものを通して地域の文化力を高め、広く国内外に知っていただくことでまちの活性化、繁栄につなげることを目的として事業を行う中で、多くの外国人観光客に対応するため、ガイドブックやマップの多言語化を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・よね茶会（白沙村荘橋本関雪記念館でのお茶会及び茶碗や茶道具の展示等）(4/12) ・定例会議の開催（月1回程度）
3	宮川町夏祭り	宮川町地域振興会	宮川町地域の知名度向上と観光客誘致を目指し、宮川町街の灯り事業と、祇園祭関連事業及び地域連携事業を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・宮川町街の灯り（7/15～8/31） ・祇園祭関連事業～綾傘鉾日和神楽(7/16)他 ・地域連携事業～五条坂陶器祭広報事業の舞妓派遣等
4	障害者の芸術制作環境支援と作品展示やアーカイブ保存およびその二次利用の展開	特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構	障がい者の創作活動の充実、才能ある作家の発掘や作品の保存とアーカイブ記録を進めるとともに、データのデザイン活用等の二次利用について、複製画の試作や企業等と連携したグッズ類の商品試作等を進める。 <ul style="list-style-type: none"> ・作品アーカイブに係る撮影作業（新道アトリエ内） ・『東山発天才アートKYOTO～いきもののかたち』展（1/14～22 開催予定、区総合庁舎1階展示ホール）
5	「こちかぜキッズダンス」東山区発の、ダンスによる子ども育成を通じた地域力創造プログラム 2016	NPO 法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク	子どもたちのコミュニケーション能力の更なる向上、地域に根付いた継続的な活動に向けた対象者の拡大、報告成果の全国に向けた発信を目的に、ダンスワークショップや、小学校等を対象にしたアウトリーチ、フォトドキュメント等の報告書の作成と発信を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・三条学童保育所の子どもたちを対象とするダンス・美術のワークショップ（7月～11月、計11回実施） ・「三条まちづくりフェスタ」での上演及び写真展示(11/6)

(3) 小規模事業

	事業名	団体名	事業概要
1	農園での野菜作りを中心とした多世代交流	三条まちづくり協議会	<p>少子高齢化の状況の中で、地域の農園を活用し、子どもとともに農園づくり、土づくりから始め、京野菜の栽培などを行いながら、野菜作りや収穫活動、収穫祭などのイベントを通して、多世代の交流が行えるような取組を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苗植え等作業、梅干し作り、夏野菜の収穫祭(4月～7月) ・三条まちづくり協議会での会議等(月1回程度開催) ・三条まちづくりフェスタ開催(11/6)とそれに向けた実行委員会会議(7月～10月)
2	七條大橋をキレイにしよう	七條大橋をキレイにする会	<p>歴史的にも景観的にも価値を有する七條大橋について、月一度の清掃活動と懇談会を通じてその意義について共有し企画等を検討する活動を行う中で、ビブスとのぼりの作成等を行い、交通安全とPR活動の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動と橋についての懇談やミニ講座等(毎月7日) ・活動1周年記念企画(7/7, のぼり・ビブス製作, 講演会) ・企画展示「鴨川から見る、京都の近代から現代」(8/3～31, 集西楽サカタニ ギャラリー)
3	福祉ボランティアの育成事業及び高齢者への情報発信事業	NPO 法人 助けあいグループ りぼん	<p>高齢者が安心して暮らせるまちづくりを目指す中で、地域の期待に応え持続していくため、研修講座や講演会を継続的に実施し、福祉ボランティアの募集と育成、高齢者への情報発信を行っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会「認知症の方を見守る地域をめざして」(講師: 岩倉地域包括支援センター松本恵男氏)(9/24, やすらぎふれあい館)

※実施事例は参考のための一例です。

なにかと準備室～多様性を理解し、新たな地域連携の創出へのチャレンジ～
ブルーベリー農園での農作業体験会（7月）



NPO京都泉山による空き家及びゲストハウスや民泊に関する取組事業
空き家等に関する定例会議の様子



空き家・空き店舗の活用によるまちの活性化
空き家・空き店舗調査（9/24）



「元町のルール」にもとづくまちづくりの実践
元町の灯り（8/20・21）



京のまち 寸劇 大絵巻
大絵巻（紙芝居）の印刷の様子



六原学区における路地の防災力向上と民泊のあり方を考える事業
『空き家の手帖』刊行（9月）



おてらカフェ in 金剛寺
おてらまるごとフェスタ in 金剛寺 (4/17)



子供田楽「今熊野踊り」の制作と公演
子供田楽「今熊野踊り」上演 (9/22)



京都ヤキモノ Week わん碗 ONE 地図とガイド
ブックの多言語化
お茶会及び茶碗や茶道具の展示等 (4/12)



宮川町夏祭り
宮川町 街の灯り (7/15~8/31)



障害者の芸術制作環境支援と作品展示やアーカイブ
保存およびその二次利用の展開
作品アーカイブの撮影作業 (新道アトリエ)



「こちかぜキッズダンス」東山区発の、ダンスに
よる子ども育成を通じた地域力創造プログラム
こちかぜキッズダンスのワークショップ



農園での野菜作りを中心とした多世代交流
大根の種蒔きとジャガイモ堀り



七條大橋をキレイにしよう
清掃活動 と 懇談会・ミニ講演会



福祉ボランティアの育成事業及び高齢者への情報発信事業
講演会「認知症の方を見守る地域をめざして」
開催（9/24）



まちづくりカフェ@東山

まちづくりカフェ@東山（通称：まちカフェ）は「東山で何かしたい！」「東山をもっと魅力的にしたい！」という思いを持った方が集まり、仲間を見つけて主体的に活動する場です。

平成28年度の交流会は、東山に関するテーマについて、当日皆さんから提案いただき、ざっくばらんに語り合います。

〇交流会〇

・第1回交流会（5月18日）

第1回交流会は、初参加の方も多く、それぞれの東山のまちづくりについて話したいテーマを募集し、テーマごとに話し合いました。第1回交流会では、右の9つのテーマが挙がりました！

各テーブルでは、テーマ提案者さんが熱い思いを語ったり、テーブルに集まった方々もアドバイスやアイデア提案などを行い、話が盛り上がっていました。



テーマ名	
1	東山にオブジェ回廊と小劇場を！ ～今熊野商店街をアート通りに～
2	町屋・長屋でまちづくり
3	東山区の人口を増やしたい そのためにはどうすれば？
4	東山の道路の交通渋滞について
5	まちカフェのアイスブレイクネタ大募集！
6	活動情報を発信・共有できる場所
7	七條大橋の復原と美化をすすめたい！
8	清水以外のミリョク発見
9	各学区の横のつながりを応援したい

・第2回交流会（8月2日）

今回の交流会も、東山に関するテーマについて、当日皆さんから提案いただき、ざっくばらんに語り合いました。活動の目標など、方向性や課題が見えてきたようです。

また、「様々な人と出会うことができ、新たな交流が生まれました！」という意見もあり、チーム同士の新たなコラボが生まれるきっかけになる回でした。



テーマ名	
1	祇園祭のゴミ問題
2	東山でひょうたんを育てたい
3	東山ブックフェスタの企画募集
4	住みたい東山のつくりかた
5	寺社に頼らないオブジェ観光
6	お茶会と音楽のハーモニー

・第3回交流会（10月18日）

第3回交流会では、みなさんのお話をその場でわかりやすく模造紙に整理するグラフィック・レコーディングを取り入れ、東山でこんなことがしたいという5つのテーマをその場でもらひ話し合いました。

「前回出したテーマが前回よりも大きく前進した!」「話が“見える化”するので、議論が深まった」などのご意見をいただきました!



当日の
グラフィックの一例



みなさんグラフィックを見ながらなので、意見の繰り返しも少なく、テーマそのものを深く広く話すことができ、その議論の過程も残るので、ディスカッションの一つの方法として効果があったようです。

○チーム活動○（一例）

東山瓢箪プロジェクトチーム

東山を瓢箪で風情ある街並みにしようと活動。区内各所で瓢箪の栽培を広める他、収穫した実を使用したランプ作りや楽器作りのワークショップを実施。



東山・図書館チーム 「本とまち」プロジェクト

本を通して人と人が繋がる場づくりを目的に活動。今年度は、東山図書館内でのテーマ展示実施の他、本を通して様々な方が交流する「東山ブックフェスタ」も開催。



東山カップリングプロジェクトチーム

婚活イベントを通して東山区の魅力を発信し、将来的には居住につなげることを目的に活動。今年度も3回の婚活イベントを実施する。



お茶と音楽のハーモニー実行委員会

東山(貞教学区)を中心に地域の皆さんに気軽にアットホームなお茶会と音楽に親しんでいただき、地域の魅力発信と、世代間交流の場をめざして企画実施に向け活動中。



※「お茶と音楽のハーモニー」
12月17日(土)京都国立博物館茶室「堪庵」にて実施予定

報告事項（５）区政の広報に関する取組について

1 区民参加型 魅力紹介！わたしの東山

～来訪者向けホームページ内における「動画で楽しむ東山」の作成～

東山の歴史、産業、文化等について、東山で活躍する方々、伝統産業に携わる方々に参加していただき、東山の魅力を紹介する動画の作成を行い、より多くの皆さんに東山を歩いてもらえるよう取り組む。

- ・ 日吉ヶ丘高校E S S部（英語研究部）と連携し、英語・日本語版の動画を制作
- ・ 東山車いす観光散策マップの全5コースからそれぞれスポットを紹介

①舞妓さんお気に入りコース

④東山緑の散歩道コース

②東山開運コース

⑤東山ぜいたくコース

③京の伝統・清水焼コース

- ・ 公開：平成28年12月中（予定）



2 インターンシップ実習生による市民しんぶん東山区版作成作業

京都女子大学及び京都華頂大学のインターンシップ実習生が区役所職員の指導の下に、市民しんぶん東山区版の一面を作成する作業に携わる。

(1) 京都女子大学の实習生（1名）

- ・ 時期：平成28年8月4日～12日
- ・ 内容：京都サンガF.C.区民デー周知



市民しんぶん東山区版9月15日号（2面）

(2) 京都華頂大学の实習生（2名）

- ・ 時期：平成28年9月1日～7日
- ・ 内容：東山区総合防災訓練の概要紹介



市民しんぶん東山区版10月15日号（1面）

3 第4回東山フォトコンテスト

- ・ 昨年に引き続き来訪者向けホームページ「歩いて楽しむ東山」内において、第4回東山フォトコンテストを開催
- ・ 応募期間：
11月1日（火）～12月26日（月）
- ・ 募集テーマ：
「みんなに“魅せたい”東山」



昨年の入選作品

4 その他

(1) 区公式フェイスブックページの運用

- ・ 開設日：平成26年4月1日
- ・ 区内で行われる催しの区内外の方への周知及び東山区の魅力の発信を目的に区が主催する事業のほか区内の催し等に関する情報をリアルタイムに発信

＜フェイスブックに掲載された写真例＞



5月10日（火）、東山区月輪学区と伏見区稲荷学区との間で、災害時の避難所相互利用に係る協定を締結しました。



8月3日（水）夕方、「打ち水」を行いました。



フェイスブック

「こちら東山」のページ

(2) 大学への市民しんぶん区版及びダイジェスト版の配架,

- ・ 京都女子大学(※1)及び京都華頂大学(※2)に区版及びダイジェスト版を配架
(※1)平成27年3月～、(※2)平成26年5月～
- ・ 学生レポーター（京都華頂大学学生）による区版記事作成（平成26年10月）



ダイジェスト版

(3) J : COM (ジェイコム) みやびじょん「京都市区民ひろば」での情報周知

J : COMで放送中の、市内のニュース、イベント紹介などゲストを迎えて地域情報を発信するワイド番組、デイリーニュース京都の「京都市区民ひろば」のコーナーでは、一定期間ごとに各区の催し等を紹介。東山区が担当である期間中、区内の取組やイベント開催の告知など、区民に役立つ情報をお知らせしています。

※ケーブルテレビ「J : COM」及び動画共有サイト「YouTube」において、御覧いただくことができます。



収録中の様子



地藏盆に親しむ会について造形大学の学生さん（左）とともに出演